

# 第1分科会

## 授業目的に応じた学びの時空間の選択

### ~深い学びをはぐくむ反転授業

#### 分科会概要：

コロナ禍における強制的なオンライン授業への移行は、学生や教員に多くの苦労を強いるものであったが、一方でこれまでいわば「食わず嫌い」であったかもしれなかった「授業におけるICT活用」の可能性を多く教員が「体感」したという側面もあった。

ICTを活用した授業の形態の一つに反転授業がある。反転授業とは、知識の獲得を授業外で行い、知識の応用や活用、定着を授業内で行う授業形態で、わが国では2012年頃から実践が見られるようになった。実践が広がる一方、「反転授業を手探りでやってみたものの効果が今一つ感じられない」「反転授業という言葉聞いたことはあるし興味もあるけれど何から始めたらいいのかわからない」といった声もきかれるようになった。

本分科会では、これまでに反転授業を実践されてきた先生方、あるいは、オンライン授業で作成したコンテンツの有効活用の一つとして新たに反転授業を試みようとしている先生方に、「転ばぬ先の杖」としてのノウハウや知見を得ていただくことを目的とする。

まずは反転授業とはなにかといった概念整理をしたのちに、これまで反転授業を実践されてきたお二人の先駆者から、実践の際にポイントとなる視点を具体例とともにお話いただき、多くの教員が新しい手段を手にいれた時代において、深い学びをはぐくむ一つの手法としての反転授業について、参加者の皆さまと考えてみたい。

#### <プログラム>

10:00 趣旨説明 田口 真奈 氏 京都大学高等教育研究開発推進センター・准教授

10:05 講演 1. 反転授業とはなにか～概念整理と授業設計時のポイント  
澁川 幸加 氏 京都大学教育学研究科博士後期課程2回生  
/日本学術振興会特別研究員(DC2)

10:30 講演 2. With/After コロナ時代の言語教育(日本語教育)  
～対面/オンライン環境下における反転授業実践  
古川 智樹 氏 関西大学国際部・准教授

10:55 講演 3. With/After コロナ時代の工学教育における反転授業のススメ  
埜 雅典 氏 山梨大学大学院総合研究部工学域・教授

11:30 質疑応答